

競技注意事項

- 1 この大会に適用する規定は、2016年日本陸上競技連盟競技規則および大会規定によって行う。
- 2 招集について
 - (1) 選手招集場は、雨天練習場に設ける。
 - (2) 招集完了時刻は、トラック競技15分前、フィールド競技30分前とする。
ただし、棒高跳は60分前とする。
 - (3) 招集完了時刻に遅れた選手は、当該競技種目を棄権したものとして処理する。
 - (4) 招集の手順
 - ① 招集開始時刻に競技者係より点呼を受ける。その際ナンバーカードとスパイクの確認を受ける。
 - ② 2種目を同時に兼ねて出場する場合は、最初の種目の招集時刻にあらかじめその旨を本人が申し出る。2種目目の最終点呼は代理人がうける。
(競技者係に申し出て、規定の用紙に必要事項を記入し提出する。)
- 3 競技について
 - (1) レーン順、試技順はすべてプログラム記載の番号順とする。
 - (2) リレーのオーダー用紙は、競技者係（雨天練習場）へ提出すること。
提出時刻は、第1組の招集開始時刻の2時間から1時間前までとする。
 - (3) トラック競技はすべて電気計時で行う。
 - (4) レーンを使用する競技の腰ナンバーは各校で用意すること。
尚、レーンを使用しない競技の腰ナンバーは貸与する。
 - (5) フィールド競技の試技は、全員3回とする。但し走高跳、棒高跳は除く。
 - (6) バーの上げ方は次の通りとする。

走高跳	(男子)	1.40	1.60	1.80 (練習)	1.45-50-55-60-65-70-75	以後 3 c m
	(女子)	1.15	1.35	1.55 (練習)	1.20-25-30-35-40-45	以後 3 c m
棒高跳	(男子)	2.60 (練習)	2.70-80-90-3.00-10	…4.80-以後	5 c m	
	(女子)	2.30 (練習)	2.40-50-60-70-80	…3.50-以後	5 c m	
- 4 やりは検査を受けて自己の物を使用するものとする。但し、借り上げた後は検査を受けた槍はどれを使用しても良い。
検査時刻は男女とも9：40～10：00の間に用器具庫前で行う。
- 5 棒高跳用ポールは自己の物を使用する。跳躍審判員の点検を受けること。
- 7 スパイクシューズについて

ピンの長さ	9 m m以下 (走高跳・やり投は12 m m以下)
本数	11本以内
直径	先端が4 m m以内
- 6 スタンド、スタンド裏、更衣室等使用する場所の清潔保持につとめ、ゴミ等は各校で仕分けをして所定の場所へ捨てること。(できる限りゴミは各校で持ち帰ってください)